

平成 24 年 9 月 12 日

独立行政法人建築研究所 任期付研究員（テニユア・トラック制度適用）の募集

独立行政法人建築研究所では、任期付研究員の採用を予定しております。今回の募集では、優秀な若手研究者を採用し、住宅・建築・都市に関する研究分野において先導的役割を担う有為な研究者を育成するとともに、本人が希望する場合には任期中の研究業績を審査し、任期の定めのない研究員に移行できるテニユア・トラック制度を適用することとしています。募集要領は下記のとおりです。

1. 応募の要件

次のすべてを満たす者であること。

- (1) 博士の学位を有する、または平成 25 年 3 月 31 日までに博士の学位を取得する見込みであること（Ph.D を含む）。
- (2) 建築構造分野、防火分野、建築生産分野、住宅・まちづくり分野の研究者であること。今回の募集方針は、以下のとおりである。

1) 建築構造分野

巨大地震等に対する安全対策の高度化に資する研究開発を行うため、建築構造分野の研究に必要な能力と意欲を有する若手研究者を募集する。なお、①設計入力地震動、強震観測、地震の発生・伝搬機構等、および②鋼構造、免震構造、制振構造等、に関する高度な知識と研究経験を有する者を優位に扱う。

2) 防火分野

防耐火技術・避難技術の高度化による火災に強い住宅・建築の普及と市街地火災被害の低減に資する研究開発を行うため、防火分野の高度な知識と経験を有する若手研究者を募集する。なお、①防耐火構造等、および②燃焼性状、煙流動性状等、に関する高度な知識と経験を有する者を優位に扱う。

3) 建築生産分野

建築物の合理的な生産と長期的運用を支援する建築生産技術、建物情報の整備・利活用手法に関する研究開発を行うため、建築生産分野の高度な知識と経験を有する若手研究者を募集する。なお、住宅・建築の品質管理手法、改修マネジメント手法等に関する高度な知識と研究経験を有する者を優位に扱う。

4) 住宅・まちづくり分野

成熟社会にふさわしい豊かな住生活の実現を図り、住宅・建築ストックの活用、災害に強く高齢者等の安定した快適な生活を可能とするまちづくりなどに関する手法・制度の改善に向けた研究開発を行うため、住宅・まちづくり分野の研究に必要な能力と意欲を有する若手研究者を募集する。なお、住宅・まちづくり関連の各種制度、事業等に関する高度な知識と研究経験を有する者を優位に扱う。

- (3) 日本語及び英語で専門分野の講義ができる語学力を有すること。

2. 募集予定人員

建築構造分野	2 名程度
防火分野	2 名程度
建築生産分野	1 名程度
住宅・まちづくり分野	1 名程度

なお、応募者の状況によっては、合格者は募集予定人員に満たない場合がある。

3. 採用条件

(1) 採用時期

- ・ 平成 25 年 4 月 1 日を予定。
ただし、採用予定者との協議により、平成 25 年 4 月 1 日より早い時期に採用する場合がある。

(2) 任期

- ・ 平成 28 年 3 月 31 日まで（3 年間）。
なお、平成 25 年 4 月 1 日より早い時期に採用された場合でも、平成 28 年 3 月 31 日までとする。

(3) 給与等

- ・ 独立行政法人建築研究所職員給与規程に基づき決定。
たとえば、博士課程修了者でただちに任期付採用となった場合、俸給月額 は 304,359 円（平成 24 年 4 月現在）。
- ・ また、俸給の他に、通勤手当、期末手当、地域手当、時間外勤務手当等の諸手当あり。
- ・ 出産・育児・介護等のライフイベントに遭遇した場合には、育児休業制度や介護休業制度等あり。

(4) その他

- ・ テニユア・トラック制度を適用するので、本人が希望する時は、審査を経た上で、任期終了とともに任期の定めのない研究員への移行があり得る。その場合、遅くとも任期終了 1 年前までに研究業績等に関する審査を行う。
- ・ また、審査を経た上で、任期終了を待たずに、任期の定めのない研究員への移行もあり得る。

4. 選考方法、スケジュール

- ・ 募集期間・・・9月12日（水）～10月10日（水）
- ・ 書類審査・・・10月中旬から下旬（結果は面接審査の約1週間前に本人に連絡）
- ・ 面接審査・・・11月5日（月）または11月6日（火）
（書類審査の合格者のみ実施する。実施場所は建築研究所内）
- ・ 合格通知・・・11月中旬から12月下旬

5. 提出書類

- ・ 「任期付研究員応募書類在中」と朱書き明記した封筒に、次の提出書類を入れて、書留で郵送すること。
 - 1) 研究所志望カード（任期付研究員用）
 - 2) 論文及び著書の別刷、または複写したもの（主要なもの1編）
 - 3) 学位取得（または取得見込）証明書
学位取得見込証明書が発行されない場合は、指導教官による、平成25年3月31日までに博士の学位を取得する見込みである旨記載し、押印した書面を提出すること。
- ・ 提出書類は採用選考にのみ使用する。また、原則として返却しない。

6. 提出先、問い合わせ先

〒305-0802 茨城県つくば市立原1
独立行政法人建築研究所 企画部企画調査課 村山
Tel 029-864-2151（代表）
Email kikaku@kenken.go.jp

7. 提出締め切り

平成24年10月10日（水）必着

8. その他

- ・ 面接審査に出席するため必要な旅費等は支給しない。
- ・ 募集内容等は諸般の事情によりやむを得ず変更することがある。
- ・ 虚偽又は不正の事実に基づいて合格又は採用された者であることが判明したときは、その合格又は採用を取り消す場合がある。
- ・ 平成25年3月31日までに博士の学位（Ph.D含む）を取得していない場合は、採用しない。
- ・ 最新情報は、独立行政法人建築研究所のホームページ（<http://www.kenken.go.jp/>）で確認すること。

○研究所志望カード(任期付研究員用)

平成24年10月1日現在

ふりがな		性 別		写 真	
氏 名					
生年月日(年齢)		昭和 年 月 日生まれ(歳)			
ふりがな					
現 住 所					
TEL		携帯電話			
FAX		メールアドレス			
ふりがな				※建築研究所からの書類等の送付先。日中の連絡先を記入してください	
連 絡 先				志望分野 (募集要領にある分野名を記載してください)	
TEL		携帯電話			
FAX		メールアドレス			

[illegible]

年	月	免 許 ・ 資 格 等 (語学力を証明する資格等もあれば記入してください。)

専門分野
これまでの研究履歴
当研究所を志望する動機
その他特記すべき事項(受賞歴など)

発表論文リスト

(1)査読付論文(和文・英文とも)

(2)査読付でない発表等(和文・英文とも)

(3)著書、論説、寄稿(和文・英文とも)

※発表論文リストについては、和文・英文とも、(1)査読付論文、(2)査読付でない発表等、(3)著書、論説、寄稿に分けて記載してください。スペースが足りない場合は、必要に応じて追加してください。

任期中に取り組もうと考えている研究課題及びその内容(2,000字程度)

アンケート1	テニユア・トラック制度の適用は、今回の応募の動機になりましたか？	はい・いいえ
アンケート2	今回の募集をどのように知りましたか？(複数回答可)	
1	建築研究所のホームページ	2 新聞記事(紙名)
3	担当教授(名前)	
4	建築学会のホームページ	5 JREC-INのホームページ
6	その他()	

※枠に収まらない場合は、適宜、別紙を添付する等調整して下さい。
 ※アンケートの結果は採用の判断には用いません。